

福島県立博物館令和4年度秋の企画展・福島民報創刊130周年記念

名君の大名文化

—岡山池田家と会津 武、その華と志— 林原美術館名品展

2022年 10月7日(金)~12月4日(日)

※会期中展示替を行います
前期:10/7~11/6
後期:11/8~12/4

観覧時間: 9:30~17:00 ※入館は16:30まで

休館日: 月曜日(ただし10/10(月)は開館)、10/11日(火)、11/24(木)

観覧料: 一般・大学生1,300円(1,000円)、高校生800円(640円)、中学生以下無料

※()内は前売券及び20名以上の団体料金。企画展料金で常設展もご覧いただけます。

※ふくしま教育週間(11月1日~7日)は、高校生以下無料、11月7日(月)は休館日のため除く(学生証等をご提示ください)。



重要文化財「能装束 菊橘文縫箔」
(桃山時代 ※前期)



重要文化財
「綾杉地獅子牡丹蒔絵
婚礼調度のうち貝桶・彩色貝」
(江戸時代)



「肩衝茶入 銘 淀」
(室町時代)

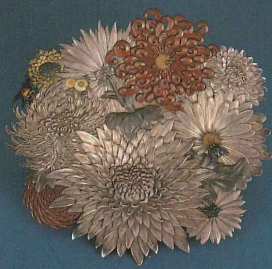


国宝「短刀 無銘 伝正宗(名物九鬼正宗)」
鎌倉時代後期

前売券販売場所: 福島県立博物館、とうほう・みんなの文化センター(福島県文化センター)、福島民報社本社・郡山本社・支社支局、福島民報販売店、福島県庁消費組合(平日のみ) うえい百貨店、ローソンチケット(Lコード:21910)、CNプレイガイド(セブンイレブン:店内マルチコピー機セブンチケットより、ファミリーマート:店内Famiポートより)、岩瀬書店
前売券販売期間: 令和4年8月2日(火)~10月6日(木)

主催: 名君の大名文化展実行委員会(福島県立博物館、福島民報社、福島テレビ) 特別協力: 林原美術館 協力: 岡山東立美術館

後援: 福島県、福島県教育委員会、会津若松市、会津若松市教育委員会、会津若松市ナイトタイムエコノミー推進協議会、会津の文化×地域振興プロジェクト協議会、会津若松商工会議所 一般財団法人会津若松観光ビューロー、ラジオ福島、エフエム会津、喜多方シティエフエム、福島リビング新聞社



「菊花・虫図画」正阿弥勝義作
(明治時代)



岡山県指定重要文化財「坤輿万国全図屏風」(江戸時代)



「池田光政画像」(部分)
池田継政筆(江戸時代)



福島県指定重要文化財「保科正之画像(束帯)」
土津神社蔵・福島県立博物館寄託(部分)

岡山藩主池田家は西国を代表する大名家。藩祖・池田光政と会津藩主保科正之は同時代を生き、共に名君と仰がれました。本展では、岡山市に所在する林原美術館の特別協力により、池田家の文武を伝える名品の数々を会津の地でご覧いただきます。戦国時代から江戸時代前期に岡山を治めた池田家歴代当主と会津の領主・藩主となった蒲生氏郷、保科正之。戦乱から文治政治と移る世に活躍した両地の名君たちのご紹介から本展ははじまります。池田家ゆかりの甲冑、能装束、絵画、婚礼調度、そしてそれらを引き継いだ林原家収集の質の高い美術工芸品。いずれも大名文化や岡山の美術の華やかさを伝える名品ばかりです。岡山藩士から文人に転身し、会津藩に招かれて保科正之を祀る土津神社の神楽を再興した浦上玉堂と会津藩士として戊辰戦争までを生きたその子・秋琴が、展示を結びへと誘います。岡山と会津の関わりを多角的に探る「名君の大名文化展」。これまで館外でのまとまった公開は少ない林原美術館の名品を武家文化の地・会津でお楽しみください。

展示構成

1章: 天下統一から名君の時代へ 2章: 大名文化の精華 3章: 林原一郎コレクション 4章: 浦上玉堂と秋琴

イベント

★は定員:100名(申込不要・先着順)

●講演会「備前刀の魅力と岡山池田家の名刀」★

日時: 10月7日(金) 13:30~15:00
講師: 原田一敏氏(ふくやま美術館館長)
会場: 福島県立博物館講堂

●講演会「林原美術館コレクションの形成 ～林原一郎と池田家～」★

日時: 10月29日(土) 13:30~15:00
講師: 谷一尚氏(林原美術館館長)
会場: 福島県立博物館講堂

●林原美術館学芸員による展示解説会★

日時: 10月8日(土)11:00~12:00、11月6日(日)・12月4日(日)13:30~14:30
講師: 橋本龍氏(林原美術館学芸員)
会場: 福島県立博物館講堂

●福島県立博物館学芸員による展示解説会★

日時: 10月16日(日) 13:30~14:30
講師: 塚本麻衣子・原恵理子(当館学芸員)
会場: 福島県立博物館講堂

●美術講座 美術放談4 「絵を売らなかつた画人・浦上玉堂」★

日時: 10月28日(金) 13:30~15:00
講師: 川延安直・小林めぐみ・塚本麻衣子(当館学芸員)
会場: 福島県立博物館講堂

●お城のことがよくわかる講座 「若松城と岡山城 東と西の名城の秘密」★

日時: 11月26日(土) 13:30~15:30
講師: 小野田伸氏(岡山市観光振興課学芸員)・高橋充(当館副館長)
会場: 福島県立博物館講堂

●ワークショップ「書に触れる書をひもとく」

日時: 10月8日(土) 13:30~14:30
講師: 千葉清藍氏(書家/筆跡診断士)
橋本龍氏(林原美術館学芸員)・高橋充(当館副館長)
会場: 福島県立博物館体験学習室
定員: 10名(要申込)

※9/8より福島県立博物館受付カウンターが電話(0242-28-6000)でお申込ください。

連携イベント

●三の丸からプロジェクト・体験型プログラム

福島県立博物館で居合、茶道、能の実演のほか、刀剣の取り扱い体験を予定しています。

●三の丸からプロジェクト・まちなか連携事業

会津若松市内の歴史的建造物を会場に、武家文化をテーマにした体験イベントやトークイベントを予定しています。

※詳しくは、「会津若松観光ナビ 三の丸からプロジェクト特集ページ」をご覧ください。

●音声AR「鶴ヶ城ガイド」

最新のデジタル技術「音声AR」を使って、鶴ヶ城(若松城)の天守閣から本丸、二の丸、三の丸の歴史スポットをご紹介します。

主催: 会津若松市ナイトタイムエコノミー推進協議会



App store



Google Play



詳細はこちら

●御薬園ライトアップ

会津松平家の庭園御薬園がライトアップされ、夜間公開されます。会津藩主ゆかりの場所の趣ある空間をお楽しみください。

※要入園料 ※期間についてはお問い合わせください(TEL: 0242-27-2472)

「お願ひ」
新型コロナウイルス感染症の状況により、予定が変更になる場合があります。
※ご来場の際は感染症対策にご協力ください。
※体調に不安がある場合は来場をご遠慮ください。
※混雑時は入場を制限する場合があります。



「山澗読易図」浦上玉堂筆(江戸時代)
岡山県立美術館蔵



「黒塗髷判胴具足」(江戸時代)

展覧会オフィシャルサイト <https://meikunnodaimyobunka.com>

©所蔵先が明記されていないものは全て林原美術館蔵

[交通のご案内]

- JR会津若松駅から約3km タクシーで約10分 ■JR会津若松駅から まちなか周遊バス「ハイカラさん」で約20分(鶴ヶ城三の丸口下車すぐ)
まちなか周遊バス「あかべえ」で約30分(鶴ヶ城三の丸口下車すぐ)
- 車椅子使用者用駐車場 博物館西側「鶴ヶ城三の丸口」バス停そば:2台 博物館一般駐車場内博物館入口側:3台 *ご不明な点はお問合せください。

[お問い合わせ]

名君の大名文化展実行委員会事務局(福島民報社事業局)
〒960-8602 福島市太田町13-17 Tel: 024-531-4171 Fax: 024-531-4157

福島県立博物館
〒965-0807 福島県会津若松市城東町1-25

Tel: 0242-28-6000 Fax: 0242-28-5986 e-mail: general-museum@fcs.ed.jp

